

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年 6 月30日
【会社名】	大王製紙株式会社
【英訳名】	Daio Paper Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役 社長執行役員 若林 頼房
【本店の所在の場所】	愛媛県四国中央市三島紙屋町 2 番60号 ( 同所は登記上の本店所在地であり、実際の業務は「最寄りの連絡場所」で行っています。 )
【電話番号】	該当事項はありません。
【事務連絡者氏名】	該当事項はありません。
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区富士見 2 丁目10番 2 号
【電話番号】	( 0 3 ) 6 8 5 6 - 7 5 0 0
【事務連絡者氏名】	総務部長 末次 賢
【縦覧に供する場所】	大王製紙株式会社東京本社 ( 東京都千代田区富士見 2 丁目10番 2 号 ) 大王製紙株式会社大阪支店 ( 大阪市中央区備後町 4 丁目 1 番 3 号 ) 大王製紙株式会社名古屋支店 ( 名古屋市中区丸の内 1 丁目16番 4 号 ) 株式会社東京証券取引所 ( 東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号 )

## 1【提出理由】

2025年6月26日開催の当社第114回定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 当該株主総会が開催された年月日

2025年6月26日

### (2) 当該決議事項の内容

#### 第1号議案 剰余金の処分の件

##### 期末配当に関する事項

##### 配当財産の割当てに関する事項及びその総額

当社普通株式1株につき金7円 総額1,173,398,793円

##### 剰余金の配当が効力を生じる日

2025年6月27日

#### 第2号議案 定款一部変更の件

- (1) 監査役会設置会社から監査等委員会設置会社へ移行するため、監査等委員である取締役及び監査等委員会に関する規定の新設並びに監査役及び監査役会に関する規定の削除等の変更を行う。
- (2) 単元未満株式について行使できる権利を明確にするため、第9条（単元未満株式についての権利）を新設する。
- (3) 議決権の代理行使について、株主総会に出席できる代理人の数を1名とすることを明確にするため、第17条（議決権の代理行使）を変更する。
- (4) 取締役会の招集者及び議長を取締役会においてあらかじめ定めた取締役に変更するとともに、取締役会の招集通知を発する期間を、緊急の必要があるときは短縮できることを定めるため、第24条（取締役会の招集者及び議長）を変更する。
- (5) その他、上記の各変更に伴い、字句の修正、条数の変更等所要の変更を行う。

#### 第3号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）10名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。）として、若林頼房氏、山崎浩史氏、石田厚氏、藤田浩幸氏、棚橋敏勝氏、品川舟平氏、織田直祐氏、堀江誠氏、政井貴子氏、岩田義浩氏の10名を選任する。

#### 第4号議案 監査等委員である取締役5名選任の件

監査等委員である取締役として、田中幸広氏、木村洋介氏、武井洋一氏、岡田恭子氏、野口昌邦氏の5名を選任する。

#### 第5号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）の報酬額設定の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。）の報酬額を年額500百万円以内（うち社外取締役分72百万円以内）とする。

#### 第6号議案 監査等委員である取締役の報酬額設定の件

監査等委員である取締役の報酬額を年額100百万円以内とする。

#### 第7号議案 取締役（監査等委員である取締役及び社外取締役を除く。）に対する株式報酬等の額設定、制度一部変更及び継続の件

監査等委員会設置会社への移行に伴い、信託を用いた株式報酬制度に係る報酬枠を、その内容を一部変更したうえで、取締役（監査等委員である取締役及び社外取締役を除く。）に対する報酬枠として改めて設定し、継続する。

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

総議決権個数 : 1,675,246個

当日出席を含めた議決権行使個数 : 1,424,822個

決議事項	賛成(個)	反対(個)	棄権(個)	可決要件	決議の結果 (賛成の割合) (注)4
第1号議案	1,414,925	3,059	14	(注)1	可決(99.30%)
第2号議案	1,397,511	20,473	14	(注)2	可決(98.08%)
第3号議案					
若林 頼房	1,126,915	291,065	14		可決(79.09%)
山崎 浩史	1,300,750	117,234	14		可決(91.29%)
石田 厚	1,350,917	67,067	14		可決(94.81%)
藤田 浩幸	1,408,776	9,208	14		可決(98.87%)
棚橋 敏勝	1,408,997	8,987	14		可決(98.88%)
品川 舟平	1,408,875	9,109	14		可決(98.88%)
織田 直祐	1,364,250	53,734	14		可決(95.74%)
堀江 誠	1,410,096	7,888	14	(注)3	可決(98.96%)
政井 貴子	1,410,187	7,797	14		可決(98.97%)
岩田 義浩	1,411,211	6,773	14		可決(99.04%)
第4号議案					
田中 幸広	1,405,387	12,594	14		可決(98.63%)
木村 洋介	1,405,546	12,435	14		可決(98.64%)
武井 洋一	1,388,839	29,145	14		可決(97.47%)
岡田 恭子	1,410,449	7,535	14		可決(98.99%)
野口 昌邦	1,410,726	7,258	14		可決(99.00%)
第5号議案	1,406,034	11,834	130	(注)1	可決(98.68%)
第6号議案	1,330,355	87,512	130	(注)1	可決(93.36%)
第7号議案	1,395,891	22,082	14	(注)1	可決(97.96%)

(注)1. 出席した株主の議決権の過半数の賛成です。

2. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の3分の2の賛成です。

3. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成です。

4. 賛成の割合は、本総会前日までに行使された議決権の数及び本総会当日に出席した株主の議決権の合計に対する、事前行使した株主及び当日出席の株主から各議案の賛否に関して賛成を確認した議決権の数の割合です。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主のうち賛否に関して確認できたものを合計したことにより、各議案の可決要件を満たし、会社法上適法に決議が成立したため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権数は加算していません。

以上